

博士後期課程進学説明会

オンリーワンを目指そう! 博士学位でひろがるキャリアパス



学生、保護者の皆様にお伝えしたい将来を見据えた進学先の選び方をはじめ、本学の特徴や奨学金制度、就職状況についてもお話をさせていただきます。
お気軽にご参加ください。



開催日時

2021年9月18日(土)
14:00～15:40

挨拶

[14:00～14:10]

東北大学大学院工学研究科 研究科長 湯上 浩雄 教授

講演会

[14:10～15:40]

「博士後期課程進学の意義、経済支援体制、就職について」

東北大学大学院工学研究科 副研究科長 服部 徹太郎 教授

「博士経験と博士人材への期待」

株式会社神戸製鋼所 技術開発本部 材料研究所 材質制御研究室
宮村 剛夫 氏 (平成20年度博士後期課程修了)

「なぜ『博士』をめざしたのか ～ある材料研究者から学生さんへ送るメッセージ～」

国立研究開発法人 物質・材料開発機構 (NIMS) 磁性・スピントロニクス材料研究拠点
高橋 有紀子 氏 (平成12年度博士後期課程修了)

●本イベントはオンライン開催です。

参加するには、事前申込みが必要です。下記のホームページの申込フォームよりお申込みの上ご参加ください。

[博士後期課程進学説明会 申込ページへのアクセス]

https://www.eng.tohoku.ac.jp/admission/event/doctoral_course.html

※申し込みの際に入力していただく個人情報は令和3年度博士後期課程進学説明会においてのみ利用いたします。

※万一、申し込み多数の場合は先着順とさせていただきます。

申込ページへの QR コードはこちら▶



参加者からの声

博士課程を修了し、実際に社会人として活躍されている先輩の方のお話により大学での生活、経済支援状況、研究職としての社会人生活について理解を深める事が出来ました。

学生より

博士課程修了後の進路がアカデミアだけでなく、民間就職への進路と、博士を受け入れる企業の期待値が理解できた。高い専門性+研究力(専門性に依存しない真の力、その人のバリュー/強み)は、目から鱗でした。

博士課程在学中の具体的な体験談や、どのように考えて進路選択を判断されたのかお話を聞くことができたので、課題が明確になった気がします。

保護者より

博士課程のイメージが変わり、保護者として柔軟性ある選択肢を持つ必要があると感じました。

博士課程の内容が分からなかったのも、保護者として参加しました。講演者の方それぞれとても詳しく分かりやすい説明でしたので、良く理解出来ました。

コロナの影響でリモートということでしたが、遠隔地に暮らす保護者としては気軽に参加できたことがとてもありがたかったです。

お問い合わせ： 東北大学工学部・工学研究科大学院教務係

TEL: 022-795-5820 / Mail: eng-in@grp.tohoku.ac.jp